

## 第2学年\*組 体育科学習指導案

指導者 北島 義近

### 1 単元名 「表現リズム遊び」

### 2 単元の目標

- 表現リズム遊びに進んで取り組もうとしている。 (運動への関心・意欲・態度)
- 簡単な踊り方を工夫している。 (運動についての思考・判断)
- 題材になりきったり、リズムに乗ったりして楽しく踊るための動きや各種の運動の基礎となる動きを身に付けています。 (運動の技能)

### 3 単元について

表現運動系の領域は、中高学年が「表現運動」として構成されているが、低学年では、「表現リズム遊び」、すなわち「表現遊び」と「リズム遊び」の内容で構成されている。表現遊びは、身近な題材の特徴や様子を「〇〇が〇〇しているところ」のような具体的な動きで捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走るなど、全身の動きに高・低の差や速さの変化をつけて即興的に踊ることであり、リズム遊びは、児童にとって身近で関心の高い曲、軽快なリズムの音楽に乗って弾んで自由に踊ったり、友達と調子を合わせたりして楽しく踊ることとなっている。児童が主体的に活動に取り組むことができるよう、楽しい題材の設定や選曲・振り付け、グルーピングの工夫が大切である。

本学級は、体育の学習が好きな児童が多い。また、ダンスが好きな児童も多く、4月の学習公開では、教師の手本に合わせて一人一人が伸び伸びとリズムに乗ってダンスを披露することができた。一方で、経験不足から人前で発表することに抵抗がある児童も少なくない。また、グループでの活動の経験も少ないので、発表する経験やグループ活動を増やしていくことが必要であると考える。

そこで、ダンスが好きな本学級の児童のよさを生かして、表現運動には、リズム遊びだけでなく、表現遊びもあること、表現遊びは、音楽に合わせて踊るリズム遊びと異なり、題材になりきって自由に体を動かして表現することを知らせたい。正解はなく自分が考えたどの振り付けも正解であるという経験を通して表現運動をより身近なものに感じ、表現運動の楽しさを児童一人一人が味わうことができるようしたい。また、集団の中で自分を表現する活動を通して、心を豊かにし、達成感や成就感につなげていきたい。さらに、グループにおける活動を通して、教え合ったり、励まし合ったりしながら児童相互の関わり合いを深め、好ましい人間関係を育てていきたい。

### 4 単元の評価規準

	観点別評価規準（評価方法）	「A」と判断された状況例
学習活動における具	<b>【関心・意欲・態度】（観察）</b> ① 友達にぶつからないように場の安全に気を付けようとしている。 ② 友達と一緒に踊ろうとしている。	<b>【関心・意欲・態度】（観察）</b> ① 周囲をよく見て活動の場所を考え、必要に応じて友達に安全を喚起する声かけをしている。 ② 楽しく踊るために、友達にきまりを守るよう呼びかけたり、励ましたりしようとしている。
	<b>【思考・判断】（観察・学習カード）</b> ① 跳ぶ、回る、ねじる、はう、素早く走るなどの基本的な動きがわかる。 ② 特徴のある動きを見つけています。	<b>【思考・判断】（観察・学習カード）</b> ① 基本的な動きを、自分なりに発展させて体を動かしている。 ② 特徴のある動きを、自分の言葉で積極的に表現している。

体の評価規準	<p>③ 友達のよい動きを見つけている。</p> <p><b>【技能】(観察・学習カード)</b></p> <p>① 体のいろいろな部分を使って動くことができる。</p> <p>② 特徴のある動きで踊ることができる。</p> <p>③ 特徴を具体的な動きでとらえ、高低の差や速さの変化をつけて踊ることができる。</p> <p>④ 急変する場面を入れて、簡単な話にして表現することができる。</p>	<p>③ よい動きを見つけ、自分の踊りに生かそうとしている。</p> <p><b>【技能】(観察・学習カード)</b></p> <p>① 体のいろいろな部分を使って大きく動いている。</p> <p>② 特徴を誇張して踊っている。</p> <p>③ 高低の差や速さの変化がよく分かるように踊っている。</p> <p>④ 急変する場面をいくつかの話の中に入れ、動きの種類を増やしている。</p>

## 5 指導と評価計画（6時間扱い）○は本時

段階	時間	学習のねらい	評価計画		
			関	思	技
はじめ	1	<p>オリエンテーション</p> <p>単元のねらいや学習の流れを知り、見通しをもつことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運動の特性や単元のねらい、学習の流れを知る。</li> <li>表現リズム遊びについて知る。</li> <li>表現遊びについて知る。</li> <li>リズム遊びについて知る。</li> <li>学習カードについて知る。</li> </ul>	①		
なか	2	題材に合わせて体で表現することができる。	①	①	①
1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習のめあてを確認する。</li> <li>準備運動をする。(「GUTS」)</li> <li>全員で題材に合わせて体を使って表現する。(「ジャングル探検」)</li> <li>学習を振り返る。(学習カード)</li> </ul>	②	②	③
なか	4 ⑤ 2	題材に合わせてグループごとに動きを考え、練習することができる。	②	① ② ③	④
まとめ	6	<p>題材に合わせて、グループで発表し友だちのよい動きを見付けることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習のめあてを確認する。</li> <li>準備運動をする。(「GUTS」)</li> <li>グループごとに発表をする。(「ジャングル探検」)</li> <li>学習を振り返る。(学習カード)</li> <li>グループ間でお互いのよかつたところを発表し合う。</li> </ul>	②	③	④

## 6 本時の指導

### (1) 本時の目標

- 友達と楽しく踊ろうとしている。 (運動への関心・意欲・態度)
- よい動きを見つけ、自分の踊りに生かそうとしている。 (運動についての思考・判断)
- 簡単な話にして表現することができる。 (運動の技能)

### (2) 準備・資料

学習カード、筆記用具、探検バック

### (3) 展開 (5／6)

段階	学習内容 学習活動	○指導上の留意点 ◎個別の支援	評価の観点 (方法)
はじめ 5分	<p>1 整列してあいさつをする。</p> <p>2 本時の学習のめあてを確認する。 題材に合わせて、グループで協力して動きを考えよう</p> <p>3 準備運動をする。「GUTS」</p>	<p>○授業の始まりを児童一人一人が意識できるようにする。</p> <p>○本時のねらいと自分のめあてを学習カードで確認し、学習の見通しをもたせるとともに意欲を喚起する。</p> <p>○曲に合わせて楽しい雰囲気で柔軟体操をする。</p>	
なか 35分	<p>4 グループごとに発表の練習をする。 題材「ジャングル探検」 各グループで動きをまとめられるように、なか1の授業の中で絵カードを活用して状況をイメージさせたり、動きのレパートリーを確認したりしておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一本橋</li> <li>・底なし沼</li> <li>・真っ暗な洞窟</li> <li>・宝物を発見</li> <li>・○○に遭遇</li> <li>・火山が爆発</li> </ul>	<p>○グループで協力しながら、お互いに教え合い、励まし合いながら練習するよう声かけをする。お互いのよい動きを認め合い、よい雰囲気で練習できているグループには称賛する。</p> <p>◎題材に合わせてなかなかよい動きが思いつかない児童には実態に応じてアドバイスをする。</p>	<p>【関心・意欲・態度②】 友達と楽しく踊ろうとしている。 (観察・学習カード)</p> <p>【思考・判断③】 よい動きを見つけ、自分の踊りに生かそうとしている。 (観察・学習カード)</p> <p>【技能④】 簡単な話にして表現することができる。 (観察・学習カード)</p>
まとめ 5分	<p>5 本時の学習を振り返る。 ・学習カードを記入する。</p> <p>6 整列してあいさつをする。</p>	<p>○お互いによかったところを発表し合うことで、表現する楽しさや喜びを感じられるようにする。</p> <p>○授業の終わりを児童一人一人が意識できるようにする。</p>	